

Windows セキュリティ除外設定の手順書

作成日：2026 年 2 月 10 日 アーキウイング株式会社

はじめに

見積 WING（以下本ソフトウェア）をご利用いただきありがとうございます。Windows セキュリティ（Windows Defender）の設定により、本ソフトウェアが正常に起動できない場合がございます。本手順書に従い、除外設定を行ってください。

△ ご注意

本手順では、Windows セキュリティの除外設定を変更します。弊社ソフトウェアのインストールフォルダーのみを除外対象としますので、セキュリティ上のリスクは最小限です。ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせください。

事前確認

設定変更には管理者権限が必要です。管理者アカウントでログインしていることをご確認ください。

以下、既にソフトウェアが起動できなくなっている場合、セキュリティソフトがプログラムを隔離している可能性が高いので、以下「**B.上記手順でも起動できない場合**」に進んでください。

A.除外設定の手順

手順 1：Windows セキュリティを開く

画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、「設定」（歯車のアイコン）を開きます。



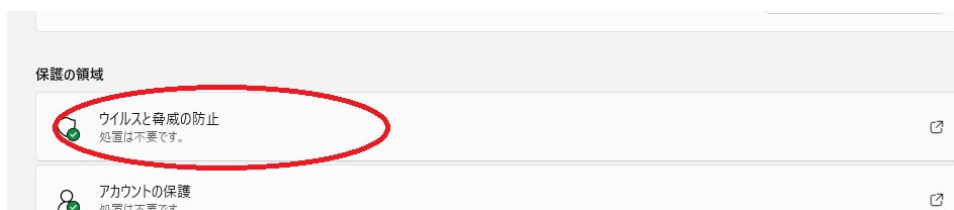
「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「Windows セキュリティ」を選択します。

「Windows セキュリティを開く」ボタンをクリックします。



手順 2 : ウイルスと脅威の防止を開く

Windows セキュリティの画面で「ウイルスと脅威の防止」をクリックします。



手順 3 : 設定の管理を開く

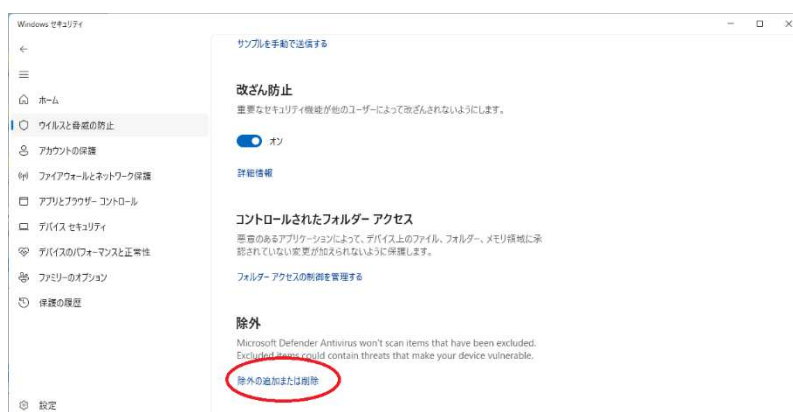
「ウイルスと脅威の防止の設定」の下にある「設定の管理」をクリックします。



手順 4 : 除外の設定画面を開く

画面を下にスクロールし、「除外」セクションの「除外の追加または削除」をクリックします。

※「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示された場合は、「はい」をクリックしてください。



手順 5 : 除外を追加する

「+ 除外の追加」ボタンをクリックし、表示されるメニューから「フォルダー」を選択します。



フォルダーの選択画面で、本ソフトウェアのインストール先フォルダーを選択し、「フォルダーの選択」をクリックし

ます。

【既定のインストール先】

C:\Program Files (x86)\ArchiWing\見積 WingV2

C:\Program Files (x86)\ArchiWing\見積 WingV2\見積 WING_V2.exe

△ インストール先を変更されている場合

インストール時にフォルダーを変更された場合は、そのフォルダーを指定してください。インストール先がご不明な場合は、ソフトウェアのショートカットを右クリック→「ファイルの場所を開く」で確認できます。

手順 6：設定の確認とソフトウェアの起動

除外リストに指定したフォルダーが表示されていることを確認します。



設定が完了したら、ソフトウェアを再度起動してください。

B. 上記手順でも起動できない場合

隠離されたファイルの復元

Windows セキュリティがファイルを隠離している場合は、以下の手順で復元してください。

- 「設定」 → 「プライバシーとセキュリティ」 → 「ウイルスの脅威と帽子」を選択します。

- 「ウイルスと脅威の防止」画面で「保護の履歴」をクリックします。



- 該当するファイル名の項目を探し、クリックして展開します。
- 「操作」のプルダウンメニューから「復元」を選択します。

ソフトウェアの再インストール

除外設定を行った後にソフトウェアを再インストールすることで解決する場合があります。除外設定を先に完了してから再インストールしてください。

お問い合わせ

上記の手順でも問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

会社名	アーキウイング株式会社
メール	support@archi-wing.com
電話	096-237-7556
受付時間	10:00-17:00

本手順書の内容は Windows 10 / Windows 11 に対応しています。
OS のバージョンやエディションにより、画面表示が若干異なる場合がございます。